

静岡ふるさと通信 vol.19

「明治日本の産業革命遺産」 韮山反射炉 世界遺産登録10周年

世界遺産「韮山反射炉(伊豆の国市)」の登録10周年を記念し、東京や現地で特別イベントが開催されます。日本の近代化を支えた歴史と技術に触れる絶好の機会です。次の旅行先に、世界遺産「韮山反射炉」はいかがでしょう。

韮山反射炉は、貴重な明治の産業遺産です。1857年、伊豆韮山代官の江川英龍(坦庵)により築造された韮山反射炉は、外国船来航による国防強化のため、大砲製造を目的に西洋の技術書を参考に建設されました。まさに「日本の近代化の夜明け」を象徴する建造物といえます。

現存する反射炉としては国内唯一、稼働時の姿をほぼ完全な形で保っており、その保存状態の良さから2015年7月、「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産の一つとして世界遺産に登録されました。敷地内では、2基の煙突が特徴的な反射炉本体のほか、当時の鑄造作業を再現した展示や構造解説パネルがあり、幕末の技術者たちの情熱と苦勞を肌で感じられます。

都内でシンポジウム開催

世界遺産登録10周年を記念し、2025年7月6日に東京国際フォーラムで「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会主催の記念シンポジウムが開催されます。

【記念シンポジウム】

- 日時 7月6日(日)
13時30分～16時30分
- 会場 東京国際フォーラム
ホールB5
- 内容 基調講演とパネルディスカッション
- 定員 400人(先着順、参加無料)
※ インターネット同時配信あり

詳細は
こちら



韮山反射炉

韮山反射炉の
詳細はこちら



伊豆の国市でもイベント開催予定

韮山反射炉の周辺施設である「江川邸」では、反射炉の仕組みを学ぶ企画展講座や反射炉建設に関わる史料を読む会といった、より深く歴史に触れるイベントも予定されています。

都内から日帰りも可能

韮山反射炉へは東京駅から東海道新幹線で三島駅へ。三島駅で伊豆箱根鉄道に乗り換え伊豆長岡駅下車。伊豆長岡駅からは韮山反射炉までは、徒歩やタ

クシー、レンタル自転車でお越しください。都内から片道2時間弱。日帰りでも十分に満喫可能です。伊豆長岡温泉や韮山温泉も堪能いただけます。

日本の近代化の礎を築いた先人たちの偉業に触れる旅へ、是非お越しください。

「明治日本の産業革命遺産」
世界遺産登録10周年
特設サイトはこちら



富士登山シーズン到来

富士山は、2025年開山期から登山規制を行います



静岡県富士登山事前登録システム
「静岡県 FUJI NAVI」はこちら



2025年度の登山シーズンから、静岡県側3ルート(富士宮ルート、御殿場ルート、須走ルート)から登山される方には、3つの条件が義務付けられます。

2025年の富士登山のシーズンは、7月上旬から9月上旬の予定です。

富士山の環境保全と登山者の皆様の安全で快適な登山のため、富士登山のルールが大きく変わります。

入山の前に

登山者の皆様は、入山前に「静岡県富士登山事前登録システム(静岡県FUJI NAVI)」で事前登録し、入山証を取得してください。

入山証は、各登山道の五合目で提示いただく必要があります。



3つの条件

2025年度の登山シーズンから、静岡県側3ルート(富士宮ルート、御殿場ルート、須走ルート)から登山される方には、静岡県富士登山条例及び静岡県手数料徴収条例により、以下の3つの条件が義務付けられます。

【条件①】富士山の保全、安全登山に係るルール・マナーの事前学習の修了

静岡県側から入山する場合は、富士山の保全、安全登山に係るルール・マナーの事前学習を修了する必要があります。事前学習は「静岡県富士登山事前登録システム(静岡県FUJI NAVI)」を使用して、入山証発行前にe-ラーニングにて受講していただきます。

【条件②】午後2時から翌午前3時までに入山する場合は山小屋宿泊が必要

午後2時から翌午前3時までに入山する場合は、山小屋宿泊が必要となります。各登山道五合目入口で山小屋宿泊予約を確認します。

【条件③】入山料の納付

1人1回につき4,000円の入山料を

御負担いただきます。

入山料は「静岡県富士登山事前登録システム(静岡県FUJI NAVI)」または現地(現金、キャッシュレス決済)でお支払い可能です。

入山料は、安全で快適に登山できる環境づくりや、美しい自然を守る取組の財源として使用させていただきます。

世界遺産富士山の美しさを守り、世界の宝富士山を次の世代に引き継いでいくため、富士登山規制に御理解、御協力をお願いします。

富士登山オフィシャルサイト
【静岡県の規制について】



富士登山オフィシャルサイト
【富士山全体の規制について】



おすすめの地域情報

伊豆

伊東温泉浴衣レンタルスペース ”ゆかたび”（伊東市）

「浴衣で旅を楽しむ」をコンセプトに浴衣レンタルスペース「ゆかたび」をオープンします。かわいい浴衣を着て、のんびりと町歩きを楽しみたい方におすすめのイベントです。浴衣姿で対象のお店を訪れた際にはお得なサービスを受けることができるのもうれしいポイントです。

今年の夏は浴衣姿で伊東温泉の花火や街歩きを楽しんでみてはいかがでしょうか。

- 開催期間 7月1日(火)～9月30日(火)
- 開催時間 10時～17時(最終受付)
- 定休日 第3火曜日(7月・9月のみ、8月は無休)
- 開催場所 伊東市湯川1-8-3 JR伊東駅前ビル1F
- アクセス JR伊東駅から徒歩約1分



詳細は
こちら



中部

藤枝市の伝統行事「朝比奈大龍勢」の講座を 都内で開催（藤枝市）

藤枝市の2年に1度の伝統行事、龍が昇る如く「朝比奈大龍勢」開催に向けて「朝比奈大龍勢の魅力・醍醐味」と「藤枝市の観光ポイント・楽しみ方」をお伝えする講座を都内で開催します。

- 開催日時 7月23日(水) 13時～14時30分
- 開催場所 阪急交通社 たびコト塾 東京
(東京都港区新橋 3-3-9 KHD東京ビル2階)
- 講師 朝比奈龍勢保存会会長 石井慶久氏
藤枝市観光交流政策課
- 定員 100名(参加費無料)
- 問合せ先 阪急交通社 たびコト塾 東京 ☎03-6745-7535
月～金10時～17時30分 土日祝休み



予約は
こちら



東部

第78回沼津夏まつり・狩野川花火大会 （沼津市）

戦後まもない1948年(昭和23年)に、市民を活気づけるとともに商店街の復興事業として始まった「沼津夏まつり・狩野川花火大会」は、毎年7月下旬に2日間にわたり開催されます。市街地での花火大会としては東海地方随一の規模を誇り(約12,000発)、例年約30万人以上が来場する沼津市の夏の風物詩です。音も光も間近で感じることができる多彩なプログラムは、沼津の夏の夜空を鮮やかに彩り、フィナーレのナイアガラは必見です。昼も様々な催しで街が活気と熱気に包まれます。ぜひお越しください。

- 開催日時 7月26日(土)、27日(日) 19時10分～20時10分
- 問合せ先 沼津夏まつり実行委員会事務局
(沼津市観光戦略課) ☎055-934-4747



西部

この近さ...日本屈指！！ふくろい遠州の花火 2025（袋井市）

全国から選抜された花火師が集結しその技を競う「ふくろい遠州の花火」が7月26日に開催されます。豪快な音とともにふくろいの夜空を彩る大輪の花火(約25,000発)は、日本十大花火の一つにも数えられ、遠州地方の夏の風物詩としても広く知られています。袋井市が誇る国内屈指の花火大会にぜひお越しください。

- 開催日時 7月26日(土) 19時20分～21時
- 料金 5,500円/席～
有料観覧席は、ファミリーマート、セブンイレブン、チケットぴあなどで購入いただけます。
- 問合せ先 ふくろい遠州の花火実行委員会
(袋井商工会議所内) ☎0538-42-6151



詳細は
こちら



静岡県アンテナコーナー「おいしず」のススメ

今月のオススメ商品は、「ふじのくに新商品セレクション2022」の金賞を受賞した「わさび一本茶漬」(株式会社山本食品)です。目にも楽しく、音にも美味しい、食べて大満足の「わさび一本茶漬け」。静岡わさびの特長であるスクッと伸びた一本わさびのフォルムを最中種(皮)で再現。エイッ!と手で砕いてちぎり、ごはんに振りかけて、熱いお湯を注げばわさび香る絶品茶漬けの出来上がりです。



静岡県ならではの商品を販売中

静岡県アンテナコーナー

『おいしず』

JR秋葉原駅 徒歩2分

CHABARA内

「日本百貨店 しょくひんかん」

東京都千代田区神田練堀町8-2 (JR高架下)

おいしずの詳細

おいしず楽天市場店



【観光情報・駿河湾フェリー】静岡ブランドのクラフトビールで乾杯

駿河湾フェリーでは、静岡のクラフトビールが楽しめます。海を眺めながら、地元の素材と技術でつくられた特別な一杯を味わう船旅を御紹介します。

快適な船旅を提供するのが使命

駿河湾フェリーは、清水港(静岡市)と土肥港(伊豆市)を片道90分で結ぶ船です。フェリーが単なる移動手段にならないように、海越しの富士山の眺望や乗船記念フォトスポットでの写真撮影、富士宮やきそばなどの静岡県の食の魅力の発信など、皆様にお楽しみいただける様々な取り組みを行っています。

クラフトビールを提供

その一つが「クラフトビール」の提供です。駿河湾フェリーでは、静岡のブルワリー(ビールをつくる場所)のビールをお楽しみいただけます。

静岡市清水区蒲原にあるブルワリー「HORSEHEAD LABS」は、ブルワリーのすぐ裏手の山の伏流水を使用した仕込み水と自社農場で育てたホップを

使ってビールを製造しています。タンク内にセンサーをつけて、温度や重さなどをデータで管理し、美味しく高品質なビールづくりに取り組んでいます。駿河湾フェリーでは、「蒲原エール」「蒲原ヘイジー」「臥龍梅IPA」を販売しています。また、富士宮市の「Mt.Fuji Brewing」のビールは、ソムリエ・ビアソムリエの資格を持つ醸造責任者が作る富士山の湧水を使った、すっきりとしたやさしい味わいが特徴です。駿河湾フェリーでは、「琥珀富士」「山吹富士」を販売しています。

追加料金を払ってプチ贅沢

乗船時間はたっぷり90分あります。海風を感じながらデッキで飲むもよし、500円を追加し、プチ贅沢な「オーシャンルーム」

でゆったり楽しむのもおすすめです。駿河湾フェリーの上で、静岡の味を楽しんでみませんか。

※乗降設備修理中のため、現在は徒歩と自転車に限定した乗船となります。



◀公式HPはこちら

編集後記

令和7年4月に着任した知久(ちく)です。東京に赴任して2ヶ月以上が経過し、ようやく東京に慣れてきた一方で、伊豆の美しい海や、富士山の景色が恋しくなることもあります。さて、今年度の「静岡ふるさと通信」では、世界お茶まつり2025、大阪・関西万博、富士登山、韮山反射炉世界遺産登録10周年と、旬な静岡県のお話をお伝えしています。県内には、魅力ある観光地や美味しい食べ物がたくさんあるため、かえって「静岡ふるさと通信」のネタ探しが難しくなることもあります。今後も最も旬な静岡県の魅力を伝えられるように精進してまいりますので、末永く御愛読ください。

静岡県東京事務所
主査 知久 浩基

蒲原エール 1,000円(税込)



琥珀富士 1,000円(税込)

静岡ふるさと通信に関するお問合せ

静岡県東京事務所 ☎ 03-5212-9035 ✉ tokyo@pref.shizuoka.lg.jp